

# 多職種連携情報共有ICTシステム 「バイタルリンク」について



枚方市医師会

# バイタルリンクシステム試行運用の経過

## ●大阪府在宅医療基盤整備推進事業

(令和6年度～)

- 取組体制：在宅医療における連携の拠点（枚方市医師会）、積極的医療機関（向山病院、佐藤病院）、行政（枚方市保健所）

### 令和6年度

取組みの方向性や情報共有、在宅医療の現状や課題の把握・共有

令和7年3月大阪府による連携の拠点対象の説明会において、ICTを用いた情報共有・連携体制について事例紹介があり、次年度以降の検討課題となる

### 令和7年度

積極的医療機関、行政とICTについて意見交換

6月：帝人ファーマ株式会社による説明会

7月：堺市医師会視察

9月：勉強会（中村病院）

12月：理事会等への報告

1月～：試行運用

## 在宅医療におけるICTを用いた連携の推進

- 在宅で療養を行っている患者等に対し、ICTを用いた連携体制の構築を通じて、質の高い在宅医療の提供を推進する観点から、医療・ケアに関わる関係職種がICTを利用して診療情報を共有・活用して実施した計画的な医学管理を行った場合の評価、患者の急変時等に、ICTを用いて関係職種間で共有されている人生の最終段階における医療・ケアに関する情報を踏まえ、療養上必要な指導を行った場合の評価等を実施。



# 1月試行運用後

1月29日

## スタートの会実施

参加機関：中村記念クリニック、  
中村病院、薬局（2）、  
訪問看護ステーション、  
小規模多機能ホーム、  
ケアマネ事業所、枚方市保健所等



スタートの会  
の様子

目的：従来利用していた連絡方法（電話・FAX等）をバイタルリンクシステムに置き換えた場合の効果を検証。手続き等運用体系について確認。

2月～

参加機関を少しずつ増やししながら、運用体系等の改善を検討

情報交換・共有、運用体系等の見直しのため、第4木曜日をワーキング開催日とし、本格運用まで毎月開催

春頃

本格運用予定

## 2月末時点での登録状況（患者登録：20人）

登録機関	機関数	登録機関	機関数
病院	1	ケアマネ	2
診療所	1	小規模多機能ホーム	1
訪問看護ステーション	2	その他	1
薬局	3		

## 厚生労働省ガイドライン\*に準拠したセキュリティシステム

\*厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」(第5版)等が要求する「2要素認証」に準拠。さらにSSL/TLS通信によってセキュリティを確保しています。

通信情報の暗号化に加え、電子証明書とID・パスワード入力による2要素認証で大切な患者さんの情報を管理します。



### \*1 証明書 (電子証明書)

バイタルリンクへの通行証です。管理者が認めた端末(スマートフォン、タブレット、PC等)に電子証明書をインストールしてご利用いただけます。電子証明書がインストールされていない(認められていない)端末からはバイタルリンクへはアクセスできないため安全です。

### \*2 暗号化 (SSL/TLS通信)

相手を相互に認証した上で、情報を暗号化、署名を施して、盗聴、改ざん、なりすましを防止します。

## 連絡帳機能

多職種間における詳細で新しい情報の共有を可能にし、切れ目のない連携でよりよいケアの実現をお手伝いします。病状の写真や各種報告書などの画像を添付して送ることもできます。

タイムライン形式で  
分かりやすい!

既読の確認が  
できます

### メール 配信機能

重要な情報を共有する場合は、連携をしている多職種へメールを配信し、見逃しを防止します。タイムライン上でも重要メッセージマーク(📧)が表示されます。



各種報告書



残薬確認

送信可能なファイル形式

jpg/png/PDF/Excel/  
Word/PowerPoint など

# バイタルデータ管理機能

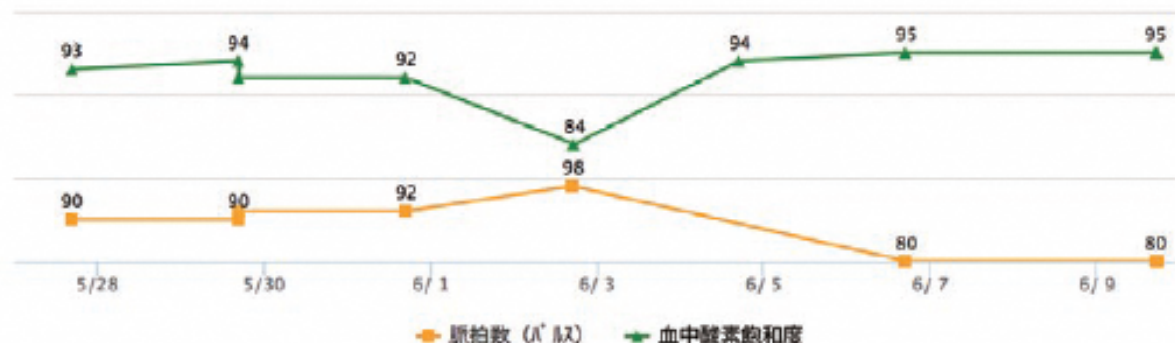
バイタルデータを一元管理することにより経時的な状態変化が確認でき、患者さんのケアに活かすことが可能になります。

項目	脈拍	最高	最低
血圧計	69	125	80

バイタルデータ入力画面では  
直接入力とNFC\*を利用した入力が可能です

\*NFC (Near Field Communication) : Felica などに用いられている非接触 IC カードの規格。  
※NFC を利用したデータ自動入力には、NFC 対応の医療機器及び携帯電話が必要となります。

## ● バイタルデータのグラフ



## 入力可能な項目

- 体温
- 血圧
- 脈拍
- SpO<sub>2</sub>
- 血糖値
- 体重
- BMI
- 体脂肪率
- 歩数

# その他機能

カルテ情報やおくすり情報などの  
患者さん情報を登録・共有

The screenshot shows a software interface for patient information management. At the top, it displays the user's name '伊入文郎' and the system name '伊入文郎 (401)'. Below this, there are navigation tabs for '患者情報', 'お薬情報', '検査情報', '処方情報', and '処方箋情報'. The main area is divided into two sections: '患者情報' (Patient Information) and 'お薬情報' (Medication Information). The '患者情報' section includes fields for '氏名' (Name), '性別' (Gender), '年齢' (Age), '生年月日' (Date of Birth), '住所' (Address), '電話番号' (Phone Number), and 'メールアドレス' (Email Address). The 'お薬情報' section includes fields for 'お薬名' (Medication Name), '処方日' (Prescription Date), '処方量' (Prescription Amount), '処方回数' (Prescription Frequency), and '処方期間' (Prescription Period). A patient profile picture is visible on the right side of the '患者情報' section.

多職種メンバーの  
スケジュール管理

The screenshot shows a software interface for multi-professional member schedule management. At the top, it displays the user's name '伊入文郎' and the system name '伊入文郎 (401)'. Below this, there are navigation tabs for 'メンバー', 'お薬情報', '検査情報', '処方情報', and '処方箋情報'. The main area is a calendar view for the month of August 2018. The calendar shows days of the week (日, 月, 火, 水, 木, 金, 土) and dates (1 through 31). The calendar is color-coded by day: red for weekends, yellow for weekdays, and blue for holidays. The calendar shows various activities and events, including '訪問介護' (Home Care), '訪問看護' (Home Nursing), '訪問診療' (Home Medical Care), and '訪問介護' (Home Care). The calendar also shows the number of days in each month (e.g., 30, 31, 30, 31, 30, 31).